



市議会ホームページ
QRコード

平成30年度決算をすべて認定

- 令和元年第2回臨時会を8月19日に開催
⇒委員会委員の構成等の議会人事を変更 3面
- 令和元年第3回定例会を9月2日から9月27日までの26日間の会期で開催
⇒18人の議員が一般質問を行い、市長等と議論 4~8面
⇒各会派等が、一般会計決算議案に対する賛成・反対討論 9面
⇒委員会提出議案1件、議員提出議案1件、市長提出議案36件を議決 10面

都立武蔵国分寺公園(泉町2-1)

「庁舎移転に関する特別委員会」を設置



国分寺市役所第1庁舎

9月13日(金)の令和元年第3回定例会公共施設等総合管理特別委員会におきまして、市長より新庁舎の建設地は、泉町都有地が望ましい旨の所信表明がありました。

市議会ではこれを受けて、その審査のため、議長以外の議員全員による「庁舎移転に関する特別委員会」を設置しました。

委員長 さの久美子
(公明党)
副委員長 吉田りゅうじ
(自由民主党市議団)

閉会中の委員会等

令和元年第3回定例会終了後、第4回定例会までの間に開催する委員会等は次のとおりです。



- 10月16日(水) 議会運営委員会/代表者会議
 - 10月23日(水) 厚生文教委員会
 - 10月25日(金) 代表者会議
 - 10月29日(火) 建設環境委員会
 - 10月30日(水) 総務委員会
 - 10月31日(木) 国分寺駅周辺整備特別委員会
 - 11月5日(火) 庁舎移転に関する特別委員会
 - 11月26日(火) 代表者会議/議会運営委員会
- 市役所第1庁舎3階委員会室で午前9時30分から開始予定です。詳しくは、市議会ホームページをご参照ください。

このたびの台風15号及び台風19号により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。犠牲になられた方々のご遺族の皆様に謹んでお悔やみを申し上げます。被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

国分寺市議会

提案議案等 を問う

令和元年 第3回定例会 各委員会における質疑等【要旨】

各議案等の要旨や結果は、10面をご覧ください。

決算特別委員会

決算特別委員会では、前年度の予算執行状況やその効果の評価を行い、翌年度以降の健全な行財政運営に資する審査を行っています。

【特別委員会の設置】

平成30年度の一般会計及び6特別会計の決算議案の審査は、決算特別委員会（尾澤しゅう委員長、岩永康代副委員長。議長と議員選出監査委員以外の20人で構成）を設置し、9月19日、20日、24日の3日間審査を行いました。

【説明】

平成30年度決算は、一般会計では実質収支額12億2,004万6千円の黒字で、前年度実質収支額を差引いた単年度収支額は1億2,993万6千円の赤字。要因は、前年度の実質収支額が今年度より大きかったため。また、6特別会計総計の実質収支額は5億4,119万4千

円の黒字となったが、経常収支比率は前年度から2.2ポイント悪化の96.8%となった。

【委員会での質疑】

【決算の概要】

Q 経常収支比率の硬直化の要因は。
A 待機児解消のための保育所委託費などの扶助費の増、また、地方消費税交付金の減、ふるさと納税による税源流出などが考えられる。

【歳入】

Q 市税の収納率が上昇した理由は。
A 現年課税分の徴収に尽力し、滞納繰越させないようにしている。

【人件費】

Q 夜間勤務手当の皆増理由は。
A 昨年4月にcocobunjiプラザを開設し、業務委託までの間、市職員が勤務したため。

【歳出】

Q マイナンバーカードの交付状況は。
A 30年度の新規交付は3,267枚。写真撮影サービスの効果が大きい。
Q 子ども家庭支援センターでの相談件数がふえている。体制の強化が必要では。
A 31年度から職員を1人増員している。
Q 監査委員の意見書で指摘された母子父子女性福祉資金貸付事業にかかる財務会計上の不適切な取扱いの原因は。
A 担当者の事務引き継ぎや理解、確認等が不十分であったため。
Q 中学校における消耗品費の決算額の推移が下がっている理由とその影響は。
A その年に必要な経費や重点課題等を踏まえ計上した結果。今後は把握をしていきたい。

総務委員会

【議案の審査】

■議案第53号 国分寺市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例について

Q パートタイムの会計年度任用職員は、昇給がないが、他の自治体も同じか。

A 全国統一的な見解が出されている。

■議案第54号 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

Q フルタイムの会計年度任用職員の規定整備も必要か。

A 法律で、任用の有無に関わらず規定することが明確に定められている。

■議案第57号 国分寺市印鑑条例及び国分寺市個人情報保護条例の一部を改正する条例について

Q 広報はどう進めていく予定か。

A 市報、ホームページ、ツイッター、窓口等で広報していきたい。

■議案第84号 工事請負契約の一部変更について（けやき運動場人工芝化及びバリアフリー化等改修工事）

Q 工事内容・契約金額の一部変更により、業務上の影響はあるか。

A 今のところ変更はない。

■議案第55号ほか1件の議案を審査



【報告事項】

・内部事務系システム更改の方針について など

厚生文教委員会

【議案の審査】

■議案第59号 国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について

Q 連携施設(注)の確保や、今後の進め方は。
A 引き続き、連携施設の確保に向け、市が関わって進めていきたい。

(注) 連携施設…小規模保育所などと連携する認可保育所や幼稚園などのこと。

■議案第60号 国分寺市立保育所設置条例の一部を改正する条例について

■議案第76号 財産の無償譲渡について（一括審査）

Q 保育所の民営化のメリットについて、どの程度達成できたのか検証を。

A 御意見を踏まえ、検証していく。

Q しんまち保育園園舎の無償譲渡理由は。

A 従来どおり、民営化に当たり、事業者の費用負担を減らし、保育の質を担保するため。

■議案第70号 平成31年度国分寺市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

Q システム改修により、来年度から医療費通知が確定申告に使えるのか。

A 使用できるようになる。

■議案第58号ほか3件の議案を審査



【報告事項】

・親子ひろばの拡充について など

建設環境委員会

【議案の審査】

■議案第64号 国分寺市有料自転車等駐車場条例の一部を改正する条例について

■議案第75号 指定管理者の指定の期間の変更について（一括審査）

Q 恋ヶ窪駅周辺の4つの自転車駐車場の民営化にあたり、利用者への周知は。

A 自転車駐車場に掲示するほか、利用者の自転車かごにピラを入れて周知する。

■議案第65号 国分寺市下水道事業の設置等に関する条例について

Q 下水道事業について官庁会計方式から企業会計方式に移行されることで赤字等も把握

しやすくなるのか。

A 複式簿記になることで、財産の増減など財務状況をより明確に把握できる。

■議案第85号 工事請負契約の一部変更について（(仮称)国分寺駅北口地下自転車駐車場整備工事）

Q 契約金額の増額要因は、人件費に関わる設計労務単価の上昇以外に、何があるのか。

A 鉄筋あるいは鉄骨の関係工事の上昇率が高くなっている。

【報告事項】

・国分寺3・2・8号線について
・都市計画公園・緑地について



国分寺駅周辺整備特別委員会

【議案の審査】

■議案第62号 国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業の施行に関する条例の一部を改正する条例について

Q 市街地再開発審査会の残りの役割は。

A 主に権利変換等に関する協議をしている。

■議案第69号 平成31年度国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計補正予算（第1号）

Q 平成30年度決算に伴い、特別会計の補正が生じた要因は。

A 歳出において、人件費や公共施設の整備費について、実績に伴う差額が生じたため。

【報告事項】

・事業計画変更について

Q 事業施行期間を1年延伸する要因は。

A 地下自転車駐車場の地中障害物工事の関係で、地上部の交通広場の事業期間を変更しておく判断に至ったため。

・国分寺駅北口交通広場について

Q 広場へのWi-Fi設置について、既設のWi-Fiの効果検証をした上で行うのか。

A 効果検証が不十分な点は否めず、設置の要否などについて、改めて調整していく。

その他 国分寺駅北口交通広場整備事業について など



整備中の国分寺駅北口交通広場

公共施設等総合管理特別委員会

【報告事項】

・新庁舎建設市民懇談会について

Q 懇談会を開催しての感想は。

A 素朴な質問から専門的な質問までかなり多岐にわたっていた。庁舎の建てかえについて否定的な意見はなかったと記憶している。

・サウンディング型市場調査について

Q 今後どのようにして絞り込んでいくのか。

A 恋ヶ窪駅周辺地域でどのような考え方や要望があるのか、またまちづくりの視点でどのようなものが望ましいのかを踏まえた上で判断していく。

・新庁舎の建設候補地について

※市長より新庁舎の建設地は泉町所有地が望ましいと表明

Q 泉町移転の場合、所有地の取得は可能か。

A 新庁舎の建設候補地として基本構想に掲載することは都に御了解をいただいている。

Q 市長による説明会の予定は。

A 11月中をめどに調整を行っていく。

Q 建設事業者の選定に当たり、市内事業者に対する配慮などは想定しているか。

A 地元事業者と建設事業者とがどのように関わられるかを念頭に置き検討を進めていく。



新庁舎建設市民懇談会

補正予算審査特別委員会

【議案の審査】

■議案第67号 平成31年度国分寺市一般会計補正予算（第3号）

Q 小・中学校の通学路等に増設する35台の防犯カメラの設置場所は。

A 現在、検討中。

■議案第68号 平成31年度国分寺市一般会計補正予算（第4号）

Q 社会資本整備総合交付金（道路管理事業）は、国の交付額決定により300万円減。この交付金の対象は。

A 橋梁の長寿命化にかかる点検を対象。

Q 道路照明灯のLED化の進捗は。

A 毎年2路線程度実施している。今年は内藤橋街道等で実施予定。

Q 歳入歳出外現金の誤った会計処理は極め

て大きなミスだ。この件をどのように受け止め、対処していくのか。

A 重く受け止めている。歳入歳出外現金を扱っている職員に対し研修を実施し、このような誤りがないよう事務処理に努めていきたい。

Q 学校給食費を多数の銀行から口座振替できるように準備するための委託料が組まれているが、今後の進め方は。

A 各銀行と協議中だが、今回の委託は、データ移送の手続きを進めるためのもの。保護者への連絡は来年行う予定。

Q 幼児教育・保育の無償化に取り組む職員体制をどのように組むのか。

A 子ども子育てサービス課入園担当に職員を2人増員、また子ども子育て事業課事業係の嘱託職員も増員して対応。



市役所前電柱のLED照明灯

台風19号の対応について

このたびの台風19号について、国分寺市議会では、避難勧告の発令や避難状況を踏まえて、国分寺市議会災害対応規程に基づき、国分寺市議会災害対策支援本部を10月12日（土）に設置して、市民の安全確保に努められるよう対応いたしました。

今後も大規模災害発生時には、市の災害対策活動をしっかりと支援してまいります。

市議会議員 幸野おさむ氏 逝去

市議会議員、幸野おさむ氏〔無会派（ここに幸あれ）〕が、7月15日に逝去されました。平成19年に議員となり、12年余りもの長きにわたりご活躍され、市政の発展に大きく寄与されました。

生前のご厚情に深く感謝の意を表すとともに、故人のご功績をしのび、謹んでご冥福をお祈りいたします。

市議会議員の 繰上補充による 当選について

幸野おさむ議員〔無会派（ここに幸あれ）〕が逝去されたこととともない、7月31日付で中沢正利氏（日吉町1-21-14）が繰上補充により当選しました。

【所属委員会】建設環境委員会、公共施設等総合管理特別委員会

【所属会派】日本共産党国分寺市議団

●議会人事変更について

○建設環境委員会・委員長

新	田中 政義	令和元年8月5日就任
旧	幸野 おさむ	令和元年7月15日退任

○建設環境委員会・副委員長

新	中山 ごう	令和元年8月5日就任
旧	田中 政義	令和元年8月5日退任

○議会運営委員会・副委員長

新	木村 徳	令和元年8月19日就任
旧	中山 ごう	令和元年8月1日退任

上記のとおり変更になりました。

市政を
問う

令和元年 第3回定例会 一般質問での質問・答弁【要旨】

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。

多機能化する自販機を防犯防災に活用せよ！

▼災害支援型自動販売機の普及と設置促進

【吉田】災害時に避難所や病院の自販機内飲料を無償提供され命を繋いだ事例が多い。また、カップ飲料自販機は停電しても水やお湯を提供可能な機種あり、服薬やミルク作り等にも有効、国分寺市内に積極導入されたい。他方、停電してもLED表示や音声等で災害情報等発信可能なものもあり、設置費用負担無しが増加傾向。

【答】災害時に有効であるが、需要や設置場所等条件があり有効性について検討していく。

▼社会貢献型自動販売機の普及と設置促進

【吉田】防犯カメラ付き自販機が増加中。自販機へのイタズラ防止用と自販機周りの防犯見守

り用に大別される。また、飲料購入と同時に数円の寄付が出来る機種まで登場している、間接的な福祉参加となるが市で導入の意思はあるか

【答】通学路に設置している防犯カメラを補完する意味でも有効。また、国でも「子供の未来応援基金」に寄付される自販機設置事業を進めており、他の自治体も参考にしつつ検討する。

▼飲料ベンダー等との包括連携協定の促進

【吉田】災害時における協定や地域包括協定等を飲料ベンダーとで締結して載せたいが如何か。

【答】他市でも同様の事例多い、参考にしながら公民連携もあわせて検討していく。

▼市内全域を見渡し多機能化自販機を普及せよ

自由民主党市議団
吉田 りゅうじ

【吉田】市内約500基の自販機あり、各種団体等を通じて民間設置の自販機についても多機能化に置換できるよう積極推進して載せたい。

【答】防犯機能や災害対応機能を有する自販機や寄附型自販機は市民にとっても有効な取組と考える。関係団体始め市内事業者と、どうしたら広がっていくか検討をさせて載せたい。

▼ベンダー等とは一切利害関係にありません！

【吉田】最後に、私個人ならびに家族親類縁者、更に友人知人には、飲料ベンダー等との間に一切関係者はいないことを付け加えておきます。

持続可能な廃棄物処理を進める

1 一般廃棄物処理計画について

1) 今年度の取り組みについて

昨年度でアクションプランが廃止された。今年度から、どの様な取り組みを行う予定か？

市) 一般廃棄物処理基本計画が策定され3年ごと策定したアクションプランは、毎年策定する一般廃棄物処理実施計画に移行した。今年度は食品ロス対策、生ごみ堆肥化事業の拡充、ペットボトルの戸別収集の実施に向けた検討を実施。

2) 今後の取り組みについて

令和2年4月から3市の可燃ごみ共同処理が開始されるが既に可燃ごみの量が計画搬入量を超えている、どの様に取り組むか？

市) 燃やせるごみの量は市民一人当たりの排出量は減少しているが、計画搬入量を超えている。ごみの約半数は一般家庭・小規模飲食系事業者。買い過ぎない、作り過ぎない取り組み。食品ロスに関する啓発を行う。

3) リサイクル率について

ごみの分別啓発はもちろんのこと、有価物、地域回収、集団回収をさらに増やすべき。

市) 国分寺市は平成30年度実績44.3%多摩26市中2位となっている。さらなる向上に取り組む。

4) 小型家電回収について

今年3月「都市鉱山からつくるみんなのメダルプロジェクト」が終了。今後も障害者へのスポ

自由民主党市議団
尾作 義明

ーツの場を提供する「スペシャルオリンピクス」への参加など目的ある回収を進めるべき。

市) 積極的に拠点へ排出する施策を検討したい。

5) 「こくぶんじ育ち」について

この事業が始まってから20年以上が経過した。循環型社会の意識は市民に一定広まった。経費負担等から事業見直しを含め検討を進めるべき。

市) リサイクルセンターの建設に合わせて検討。2 一般廃棄物の種類別処理経費について
ペットボトルの戸別収集、資源物回収など今後の財政負担など市民の理解をさらに広めるべき。

国分寺市にある財産の有効活用を !!

1. いずみホールの稼働率について

Q. 使用日の4ヶ月前からキャンセル料は発生するが、4ヶ月前にキャンセルで空きが出ても、会を催すには、かなり前から準備が必要なため、そこに入るのは難しい。キャンセル料が発生する日にちを早めるなど、ペナルティーの強化が必要では？

市民生活部長) 安易なキャンセルが多いという認識はしていない。団体、利用者によりキャンセルの理由は様々あると思うが、当面は利用者負担をかけない現在の仕組みで対応していく考え。

Q. 連続して何度も抽選に外れてしまった利用

者の優先受付の可能性を検討できないか。

A. 優先受付の仕組みを構築するには、予約システムで運用されているため、簡単ではない。今後の連続の抽選漏れについては把握しながら、研究していく段階と考える。

⇒利用希望者が多くいらっしゃるごとの理解と、実態を把握しながらの検証を求めた。

2. 空き家対策について

Q. 条例には、「景観の乱れ、防災のため、生活環境の保護のため」とあるが、具体的にどのような状態になったら市は対応するのか。

まちづくり部長) 状態を放置することにより、公共、あるいは第三者への危険性や、衛生上、

自由民主党市議団
小坂 みちよ

害が及ぶと想定された場合で、公共空間への繁茂や建物等の一部が飛散するなどの恐れがある場合、所有者に対し適正管理の依頼を行う。

Q. 今後の空き家に対する担当としての考えは？

A. 空き家問題が発生する前に、ご自身が所有する不動産をどう扱っていくのか、扱ってほしいかということ、あらかじめ決めていただくための取り組みが必要と考える。

その他 街の美化と外国人対応、国分寺駅南口の交通安全対策、スポーツ振興、おたかの道湧水園、国3・4・11号線等について質問。

小中学校体育館エアコン、幼保「無償化」等

<すべての小中学校体育館にエアコンを>

岡部：市が現在行っている検証とは。

答弁：冷風機や一中に付けたエアコンの使用状況、プールの授業の状況、各体育館の室温。

岡部：(夏季に) プールでも体育館でもなく、教室での体を動かせない保健体育の授業となることが、授業のあり方としてふさわしいのか。

答弁：より良い環境整備は私どもの務め。しかし(小中学校全15校の)体育館へのエアコン設置には数億円の投入が必要になる。

岡部：鉄骨造の体育館のエアコン効果の検証は。

答弁：他市を視察した。鉄骨造でも鉄筋コンクリート造でも一定の効果はある。

岡部：小中学校全15校分で年間4800万円で可能だ。財政の都合で出来ませんなどという理由はない。全15校に設置する判断を。

答弁：今後、総合的に判断を下していく。

<幼保「無償化」について>

岡部：家計の子育て費用の軽減は今後必要だ。

答弁：国の施策として進めていて、市も国の考え方に沿って対応していく。

岡部：今回の「無償化」が消費税の10%への増税とセットになっているのはおかしい。このやり方をやめるよう国に求めていくべきだ。

答弁：(市長は見解を示さず)

岡部：10月から始まる給食費の実費徴収につい

日本共産党国分寺市議団
岡部 宏章

て、国の文書では、給食費を滞納した場合は利用継続の可否(退園)も検討すべきとの記述がある。国分寺はそのような事をすべきでない。

答弁：滞納があるからと言って直ちに退園していただくことにはならないと考えている。

岡部：市による給食費分の独自の補助によって、国分寺も実費徴収をしないことにすべき。

答弁：食材料費は自宅での子育てでも保育所でも同様にかかる費用だから負担していただくのが原則(との理由付けで否定的答弁)。

※他、ぶんバス東元町ルートについて質問。

育児支援のため産後ケア事業の検討開始を！

1. 切れ目ない子育て支援について

ゆりかご・こくぶんじ事業の全数面接を目指すための対応は。市) 5月から週1回第2庁舎で妊娠届提出の際に面接ができる取り組み開始。さの) 育児パッケージに産後のボディケアという選択肢を増やしては。市) アンケートに産婦の身体的ケアの希望があり、検討する。さの) 産後ケア事業の検討を開始すべき。市) 子育て世代包括支援センター事業で見える課題を分析し、当市にあった実施方法の検討を始める。

2. 女性の健康支援について

「更年期」で悩まれる方も多し。相談窓口の紹介や情報提供のための講座開催を求む。市)

保健師が健康全般の相談窓口であると周知し、3月の女性の健康週間にあわせ、女性を取り巻く健康課題など市報、HPの活用で啓発したい。

3. 介護予防の取り組みについて

介護予防のための「集いの場」の拡充のための組織作りに市はどう関わるのか。市) リーダーの発掘、活動場所などの課題克服に、地域包括支援センターと連携し、支援していきたい。

4. 安全・安心のまちづくりについて

今年市総合防災訓練において8年ぶりに職員の参集訓練を実施したことを評価したい。市) 嘱託職員含め8割以上の職員が参集。課題抽出し、今後の防災に反映させたい。市長) 近年の

公明党
さの 久美子



災害から、より実践的な訓練が必要だと判断し実施。市民の安全・安心を守れる体制にしたい。さの) 聴覚障がい者対応のため、生活安全・安心メールの推進とコミュニケーションボードの活用を。市) QRコードを含め、メールサービスの案内を障害福祉ガイドブックに掲載するなど、それぞれ団体にも情報提供を行っていききたい。5. 平和事業について 広島平和記念資料館の「市民が描いた原爆の絵」などデータベース化されたものを市民へ情報提供しては。市) 市のHPにリンクを張るなど検討し進めていきたい。

市長は市議の質問に対し答弁に立つべきです

中沢 12年前にバトンを託したその人から、またバトンを返されようとは言葉がありません。かつてと比べて議会も市長部局との関係も変わったが、これで良いのかと思って伺います。

問 市長は、市議の一般質問に対して答弁すべきではないか。ともに住民の直接選挙によって選ばれて、チェックとバランスで地方自治を果す「二元代表制」だ。市長の答弁なくば、住民自治は完結しないではないか。

市長 組織の長であり、担当部長が責任を持って答弁する能力アップも図りながら、組織全体で対してまいりたい。

問 市民が選んだのは市長一人しかいない。議

員と市長が関連に政策論議をする中に市政発展の芽がある。議員が求めた場合には市長が答えるべきであり、必要なら補足の部長答弁も。のつけから部長答弁のみとは、いかがなものか。市長 私個人もあり、組織として合意を得てという形もある。個人的意見をその場でとは難しいし、総合的な判断が必要なが多い。

中沢 新庁舎建設の「第一の目標は何か」について、そして求められる機能や役割について十二分に明らかにしなければ、市民の理解は得られない。欠くことのできないもの一市民の一人でも多くの生命、一つでも多くの財産を守り抜く拠点をつくるためではないか。そのための

日本共産党国分寺市議団
中沢 正利



位置を考えることだ。近い将来の大災害からの防災拠点づくりが第一ではないか。

●市長、副市長、担当部長より、ほぼ同主旨の答弁が行われました。

中沢 緑と樹林地の確保と保全策について、多くの計画、方針がまとめられているが、着実に減少している。現状に方針を合わせて修正している実態だ。民地を借用している緑地、公園等が十ヶ所ほどあり、計画的な対応が必要だ。そのためにも一般会計の1%のみどりの基金で、市の決意と対策を示し、協力の訴えを。

絶え間ない改善・改革で納得感ある市政を！

人事考課 360度評価について

丸山) 対象者の人事評価を多面的に行う360度評価を一般質問で私から以前に求め、その後職員提案として採用された。そして今秋中央の全省庁での実施が決定された。これまでの経過と動向を踏まえ市の見解、検討状況はどうか。

総務部長) 民間での導入事例もあり、各省庁での導入も進められ注目が高まっている制度と認識。市として人材育成のため制度の進化は必要と考える。しっかり研究・検討して参りたい。

高齢者の見守りについて

丸山) 単身高齢者の方々が年々増加している。市でも緊急通報システムや見守り活動に関する

協定等尽力頂いているが、より進んだ取組みとして水道メーター等のインフラ機器に見守り装置を取り付け異常を検知する手法がある。こうした新しい取組みに対する助成を行えないか。

福祉部長) 議員紹介のサービスについては有効なものではないかと認識。研究して参りたい。

期日前投票所について

丸山) 昨年来要望の国立駅高架下施設での投票所設置につき、国立市は既に実施しているが当市も早急に実施すべきと考えるがどうか。

選挙管理委員会事務局長) 国立市の利用状況として他投票所と比較して突出した利用率であり、投票機会を増やすために有効と認識。今後

自由民主党市議団
丸山 哲平



国立市とも協議し、検討を進めていきたい。

骨髄移植ドナー等の支援について

丸山) 当市が全国初10日間の期間設定を先行している骨髄ドナーへの支援制度について、さらなる理解と協力を得るために実際の献血会場や血液センターにおいて助成制度についてまとめた資料を作成し、提供願いたいどうか。

健康部長) 日赤が実施している献血会場での配架について早急に協力を依頼し、広角的な連携を図るよう対応して参りたい。

特定不妊治療費助成支援事業の対象者拡大

【不妊治療支援について】

尾澤: この間、要望させていただき、平成30年度から事業化された「特定不妊治療費助成支援事業」の取り組み状況を確認したい。

答弁: 平成30年度が96件、本年度は4月から7月で50件の実績となっています。また、周知方法としては市ホームページ、市内や近隣の医療機関へチラシの配架を行っています。

尾澤: 実績を前年度と比較すると、大きく件数が伸びてきている状況がある。また、本年度はこの支援事業対象者の基になる東京都の制度が改正されましたが、どのような内容か。

答弁: 制度改正は対象者夫婦所得制限が730万

円から905万円未満に緩和されたこと、初回の男性不妊治療助成費額が15万円から30万円に拡充されたことです。

尾澤: 制度拡充や対象者拡大がされたことを含めて、市民がより広く、円滑に活用できる制度として周知に努めていただくことを求めます。

【ペーパーレスについて】

尾澤: ペーパーレスは「生産性向上」や「働き方改革」として高い効果が見込める。本市でもより積極的に取り組んでいくことを求めます。

答弁: 現在市ではタブレットを使用して庁議等10の会議でペーパーレスシステムを導入しています。導入した効果は非常に高く、引き続きペ

自由民主党市議団
尾澤 しゅう



ーパーレスシステム拡大をして参りたい。

【自治会・町内会の支援について】

尾澤: 近隣市では自治会・町内会支援として「自治会・町内会応援条例」が制定されている。市と自治会等との役割について明文化し、それぞれの役割が明確になるメリットがある。

このような取り組みについて市はどのように考えているのか教えてください。

答弁: 自治会、町内会への支援は本市でも同様に近い内容を行っている。今後は制定された自治体のその後の効果等に注視をしていきたい。

未来の希望子どもたちの心身守る体制整備を

(1) 幼児教育・保育の無償化について

高) 子育て世代の追い風となる幼・保教育の無償化が10月開始に。負担軽減の試算額を待機児対策や障がい児受入拡充等に充てるべきと考えるが現状をふまえ市の方向性について問う。

市) 本市は更なる待機児解消と障がい児保育のニーズに応える為に財源を投入していく考えだ。

(2) 学校給食費等の徴収方法を公会計化に

高) 各校指定金融機関での引き落としや教員が行って来た徴収業務をコンビニ納付等に見直し保護者の利便性アップを。又諸事情のある家庭には庁内連携して慎重を期し丁寧な対応を。

市) 文科省からも教員の業務負担軽減の通知が

来ており保護者の利便性からも実施する。納付困難なご家庭には相談に応じて丁寧に対応する。

(3) 子ども達の自殺・いじめ・虐待防止対策を

高) 長期休業明け様々な悩みを抱え登校が困難なお子さんもいる。一人で悩まず相談する事の大切さや子どもSOSダイヤル等相談体制を周知し本人や家庭の支援も丁寧をお願いしたい。

市) 子ども達の欠席理由を慎重に把握し長期不登校の状況に応じ全庁あげて対応を図っていく。

(4) 市外での検診・健康診断の受診について

高) 市境の住民から市外の医療機関の方が近い為受診要望が。その後進捗は？粘り強い交渉を。

市) 隣接市での受診希望者がいる事は把握して

公明党
高橋 りょう子



いる。健診項目や単価設定の違い、医師会の事務負担の調整を図る等今も協議を継続している。

(5) 受動喫煙対策について（※他人の煙草の煙が子どもや妊婦、非喫煙者等に影響する事）

高) 東京都はオリンピック・パラリンピックに向け病院や学校・保育園の敷地内等原則禁煙規制をと。本市の整備体制について考えを問う。

市) 東京都受動喫煙防止条例制定を踏まえ本市も健康推進課が取りまとめ庁内周知整備する。**その他**①高齢者を守る特殊詐欺被害防止対策を。②来庁者が親しみやすい窓口ネーミングを等質問。

意外と近い!? BSL-4施設稼働

BSL-4施設について

だて) 今夏より、武蔵村山市にある国立感染症研究所はエボラ出血熱等の特定一種病原体を研究するBSL-4施設として運用開始となった。当市から直線距離で数キロしか離れていない施設であり、新たな危機管理事象として、国や武蔵村山市との情報共有体制が必要ではないか。

市) 国や関係機関が連携して協議会を構成している。万が一の際には当市も連携対応していく。

だて) 近隣施設であるが、知らない方が多い。市の考え方などを整理し、市民に情報提供できる環境を構築しておくべきである。

市) 市民に不安を与えない形での提供を検討。

多胎児支援（双子や三つ子）について

だて) 低年齢の双子などの多胎児がいる世帯は協力者がいない場合、外出を控えがちになり、孤立化の傾向があると聞く。当市も支援メニューがあるが、不十分と感じる。拡充を求める。

市) 本年7月から子育て世代包括支援センター事業を開始した。きめ細かなケアを追求し、多胎児世帯の実情や課題を把握し支援に繋げたい。

武道館の建て替えについて

だて) 多くの利用がある本多武道館は築50年近く経過し、老朽化が著しいが今後の方針は。

市) 現在の計画では来年度から長寿命化改修を行っていく事となっているが、公共施設の再配

国分寺政策市民フォーラム
だて 淳一郎



置の中で総合的に考えていく対象である。

だて) 新市役所の場所によって、選択肢も出てくるのだと認識している。武道の普及発展のため、武道館の建て替えを求める。また、当面の対応として更衣室やトイレ等の改修も要請する。

東京都の踏み間違え防止装置助成について

だて) 東京都が7月から高齢者向けに、自動車のペダル踏み間違え防止装置設置の9割助成を開始した。制度の周知と豊島区で行っているように残り1割分の当市負担はできないか。

市) 事業の動向を見ながら研究を行いたい。

誰ひとり取り残さない持続可能な市政を

■多様な色覚や見え方に配慮したユニバーサルデザインを岩永カラーユニバーサルデザイン(CUD)と、ユニバーサルデザイン書体(UDフォント)の市の取り組み状況は？**答**昨年10月から市報でUDフォントを使用。「暮らしのガイド」では最新版でUDフォントと色覚への配慮を仕様書に明記。HPは文字の大きさや背景色を変更できる機能で見えにくさに対応。「防災ハザードマップ」はメディアユニバーサルデザインを、「障害福祉ガイドブック」は誰にとっても配色や字体が見やすい工夫を行った。岩永庁内で統一した方針を持ち全庁的に取り組むべき。**答**東京都のカラーユニバーサルデザインガイドライン

を全庁的に周知する。岩永今後は担当課を決めて推進することを要望する。来年度から小学校の教科書でもUDフォントが使用される。学校現場での対応状況は？**答**9月に新設されたPCでUDフォントが使用できるようになった。色覚対応チョークは半数以上の学校で使用し、今後導入を検討している学校もある。しっかり活用しながら授業改善を進めていきたい。

■ペットボトルの大量消費を見直し、プラごみの減量を岩永ペットボトルの回収量は年間約100トン。5年間で約2倍に増えており発生抑制の施策が必須。公共施設の飲料用自動販売機はビンや缶の容器に変更すべき。**答**SDGsの具体的

無会派(国分寺・生活者ネットワーク)
岩永 康代



な取り組みとして検討し進めていく。岩永昨年3月に東京都水道局がJR有楽町駅前にマイボトル用給水機を設置し、一年間の利用量はペットボトル約5万5千本分。公共施設に給水機を設置したり、市民まつり等でマイボトルキャンペーンを行ってはどうか。商店街や商業施設とも連携して市民や事業者と協働した動きを。答事業者等と意見交換を行って進めてまいりたい。**◆特別支援教育における児童生徒の状態に合わせた柔軟な人員配置と、近隣大学等と連携した支援者の養成や研修の体制づくりを求めた。**

学校キャンプを継続へ / 税の使途の説明を

☆学校キャンプ継続にむけ市主催を続けるべき星) 各小学校を利用した夏休みのキャンプ(学校キャンプ)は、来年度からは市が主催者ではなくなる。理由の説明を求める。

市) これまでの取り組みを通じて、地域との結びつきが育まれてきたので、地域主体で自立して行っていただきたい。今後は、各校実行委員会の主催となる。

星) 市の主催ではなくなることで、仮に大きな事故が起きてしまった場合の責任の所在への不安がある。こうした思いを抱いている実行委員を担う保護者は少なくない。この心配の声を市はどのように受け止めているのか。

市) 来年度以降の進め方は、平成26年度に検討委員会を立ち上げて、実行委員にも入っていた議論の結果である。市とは関係がなくなり、一方的に実行委員会にお任せするという事ではない。個別の相談には対応していく。

星) キャンプに対する市の役割・フォローが大きく変わるのでないのなら、なおさら主催を続けていただきたい。それが、実行委員を担う保護者の安心感につながり、子どもたちのための学校キャンプ継続に結びついていく。「今のままでは来年度以降の取り組みを断念せざるを得ないのではないか」との心配の声は現実に存在している。

国分寺政策市民フォーラム
星 いつろう



市) 決まった方向で進めさせていただきたい。**星)** 各校との合同会議が開かれるが、そこで出される声・意見に寄り添った対応を求める。

☆部活動への「税金の使い方」の公開・説明を星) 中学校の部活動は、保護者もそれぞれの部活に応じて経済的に支えている。そのなかで、部活動への市の支出金について「各校で保護者に説明していただきたい」との要望を受けた。**市)** 授業で使う物を部活で使うこともあり、事務上はどちらも「消耗品」として計上しているため、部活動だけの額を示すことは難しい。

香料自粛の呼びかけを！

◆**香害対策を**◆柔軟剤等の香りに含まれる化学物質が原因で、頭痛や吐き気等に苦しむ訴えが増えている。日本医師会からも「香料製品が健康被害を起こす可能性がある」との発信がある。情報収集し市民への啓発を！(答)体調不良等を引き起こしている事例もあると聞いている。化学物質過敏症の観点から市報やHPでの周知を検討したい(問)対策について市の方針を持つべき(答)環境基本計画実施計画に位置づけるなど、各部と連携、調整を図っていきたい。

◆**市の方針である「石けん」使用の推進を**◆グリーン購入ガイドラインに「石けんの使用」が明記されているが、石けんと同じ天然油脂を

原料としながらも化学物質を添加した合成洗剤がある。誰もが安全性の高い石けんを選択できるよう、分かりやすい情報を加筆することを提案(答)関係する情報を整理し対応を検討する。

◆福祉・介護の人材確保について◆

(問)事業者から相談等あるか？(答)大変苦慮しているとの声は多い(問)介護には、様々な役割があり、関わり方もボランティアから就労まで選べる。人材確保に資する事業の体系化、見える化を！(答)体系的に整理する必要はある。見やすい形にまとめていきたい(問)介護は大変なイメージだが、実際には、やりがいがあると多く聞く。現場の生の声を届ける集会開

無会派(国分寺・生活者ネットワーク)
高瀬 かおる



催を！(答)介護保険事業者連絡会とも連携し、介護職の魅力発信を企画していく(問)社会資源や人のつながりをいかした、地域開催を求め(答)市全域での取り組みとも連携しながら各地域における人材確保の取り組みを進める。

◆**8050問題**◆ひきこもり状態の中高年齢層が推計61万人。都は若者と一体で支援するとした(答)重なるところもあるが、異なった知見や能力が必要(問)支援員がノウハウやスキルを長いスパンで積み重ねられる体制整備や研修、周囲の理解が必要。伴走型の支援を求めた。

市民の要望に寄り添う行政対応を

◆**恋ヶ窪公民館エレベーター早期設置について**恋ヶ窪公民館エレベーター設置は、開館当時から長年利用している市民からの要望があり、平成30年11月1日に陳情「恋ヶ窪公民館にエレベーターの早期設置について」が出され、平成31年第1回定例会において、採択された。(問)その後の対応は。(市)平成30年10月公共施設の個別施設計画が策定された。令和4年度に維持管理修繕対象の施設になっている。設置できるか否か、可能性について検討。(問)市は、公共施設適正再配置計画も策定されているが、その関係でも恋ヶ窪公民館はどうか。(市)平成27年公共施設等総合管理計画も踏まえて、各施設の複

合化や多機能化を進め、現在公共施設が抱えている課題や使いやすい施設にしていくことを考え進める。(意見)市民にとって見通しがとれるよう、真摯に対応してほしい。

◆**「障がい者サポーター制度」の導入について**援助や配慮を必要としていることを周囲の人に知らせる「ヘルプマーク」の配布状況は。(市)平成30年度末2年間で「ヘルプマーク」は475個配布。(問)障がいを持っている人が、まちの中で困ったときに聞くことができる支援事業として障がい者サポーター制度の導入をお願いしたい。(市)他の自治体での実施状況を確認し、費用や効果を研究する。

国分寺政策市民フォーラム
はせば 豊子



◆**障害者の生涯学習の推進方策について**令和元年7月8日付文科省「障害者の多様な学習活動の充実」の通知で市町村に期待される取り組みとして①障害者の多様な学習活動の充実②障害の有無にかかわらず共に学ぶ場づくり③障害に関する理解促進④障害者の学びの場づくりの担い手の育成⑤障害者の学びを連携するための基盤の整備。(問)障がい者の学びや余暇について活動している団体等が一堂に会して集まる連絡会の実施については。(市)情報共有を目的に、担当者間で協議する。

最低限度の生活基準は貧困ラインではない

《健康で文化的な最低限度の生活の保障を》生活保護費の削減が2013年と18年に行われた。13年に厚労省は「物価偽装」と言われているような、意図的に物価が大きく下がる計算を行った。18年には、物価の上昇を加味せずに、国民の中で一番所得の低い階層に合わせて削減した。その所得階層は貧困ラインとほぼ同じ。このような削減では最低限度の生活が保障されない。(問)生活保護基準はどういう基準と考えるか。(答)健康で文化的な最低限度の生活を保障する基準と考える。(問)国分寺市は、国に対して、最低限度の基準

は貧困ラインと同等ではないと意見するべき。(答)他市と連携して意見を述べるのが可能性としてあるが、そのような状況にはない。市民の暮らしを支えるためにも、国に対して毅然とした態度で意見表明することを重ねて求める。

《公共施設の設備老朽化への対策を》

(問)設備の老朽化が進む中で、市民への影響を最小限にするには、計画的な対応を求める。(答)一定のマニュアル整備と各設備の情報を一元管理することが重要と考える。庁内で調整していきたい。

《**小学校も含めた学校体育館にエアコンを**》

日本共産党国分寺市議団
中山 とう



現状、中学校の体育館には2021年度までに設置する方針だが、小学校の体育館については、設置しないことも含めた検証をしている。(問)小学校体育館へのエアコン設置について検証する中で、①夏に子どもたちが安全に運動できる環境整備の視点、②災害時の避難所機能強化の視点。この二つの視点での検証状況は。(答)この二つの視点での検証していない。子どもたち、市民のためにも、この二つの視点でも検証することを求めた。その他、補聴器の購入への補助などを求めた。

ペットボトル戸別収集はゴミ減量を忘れずに

1. **ぶんバスについて**=ベンチと屋根のない起終点の西国分寺駅南口と東口にベンチと屋根をつけてほしい。⇒検討する。

2. **落ち葉について**=今年は特に落ち葉が多い。幹線道路は清掃車が清掃しているようだが、歩道もやれる機械はないのか？⇒人力で近隣の方々にやっていただいている。道路の工事にあわせて街路樹をとりかえられないか？⇒地域の意見をきいて研究していく。

3. **参議院選挙について**=若者の投票率向上に知恵をしばってほしい。投票立会人を投票管理者が探すのは難しいので広くよびかけてほしい。

4. **学童保育所について**=泉町第1・2学童を

視察した。狭あい状態がひどい。今後の予定は？⇒今年度中に泉町二丁目に民設民営を、来年度は二小・五小学校内に公設を整備する。今後の計画だと令和四年に低学年の待機児童がゼロになるので高学年の受け入れの見通しがでてるのか？⇒低学年の狭あい状況の解消の道筋が見えたら高学年の対応を考えていきたい。

5. **燃やせるごみの共同処理について**=市の取り組みは？⇒収集車両を14台から22台にする。市民への影響は？⇒分別方法や収集曜日は変わらないが収集ルートが変更になり収集時間が大きく変わるのでご注意ください。

6. **ペットボトルの収集について**=戸別収集す

国分寺政策市民フォーラム
及川 妙子



るようだが、当市は店頭返却をすすめており拠点処理量は他市に比べて圧倒的に少ない。これまでの努力を無駄にしないしてほしい。ごみの減量が目標である。正確なデータに基づいて市民の声を聞きながら利便性もはかりつつ総合的に判断して戸別収集をすすめてほしい。

7. **ゲリラ豪雨について**=現状、対策を問う。

8. **教育環境の整備について**=体育館にエアコンがついた一中以外は冷風機が3台ついた。現場では喜ばれているようだが、小学校へのエアコン設置も検討してほしい。

子育て支援の充実、防災・減災対策の推進を

公明党
木島 たかし



◎**幼保無償化の対象外（制度のはざま）へ対応**
木島) 幼児教育・保育の無償化により、認可外施設、ファミリーサポート事業、一時預かり等にも対象が広がる。一方で、適用とならない事業者が一部であるが、これまでの沿革や市への貢献性などを考慮し、何らかの補助をすべき。

市) 何らかの対応を検討したい。

◎**学童保育所など、放課後の安心の居場所を**

木島) 学童保育所の多くが狭あいな状況。

暑さ対策（エアコン等）に十分に対応を。

市) 計画的に修繕や買い替えを進めつつ、早急な対応が必要な場合は迅速に対応していく。

木島) 民間との連携で施設の拡充を。

市) 定員の確保のために今後も進めたい。

木島) 「ランドセル来館」（下校時にいったん帰宅せずに児童館に直行できる。）をはじめ、放課後子どもプランと学童保育所の連携を進め、低学年とあわせて高学年の受け入れのニーズに総合的に対応するべき。

市) これまでの取り組みを検証し進めたい。

◎**台風や大雨等、災害への備えを整えるために**

木島) 風水害等の災害時の準備や避難行動を明確にするため、都が「東京マイ・タイムライン」を作成した。（公共施設に置かれ、小中学校では全児童、生徒に配布済）各自がこれを作成して、活用していくことが重要。

市) 今後の防災訓練等で紹介していきたい。

◎**国分寺消防署の移転に伴うバランスの確保を**
木島) 今後の見通しと、移転後の現在の本署（本多）の消防機能の確保に万全を。

市) 令和5年度に泉町に移転予定。それと同時に消防力のバランスを考え、西元町の出張所を本多地域へ移転する計画。

◎**来訪者により喜んでいただける「史跡」へ**

木島) 史跡整備が進むが、来訪者の安心のためにも、トイレのさらなる早期整備が必要だ。

市) 検討を進めてまいりたい。

明確なコスト意識で一層の業務の効率化を！

無会派
木村 徳



木村=新公会計制度への取り組みは、職員のコスト意識が高まることで業務効率上がり、市民への税金の使われ方の見える化につながっていく。市の認識や今後の取り組みは。

答弁=新公会計制度の目的はおっしゃる通りであり、推進のために今年度、公会計推進担当を1名配置し、新制度の対象事業を大幅に拡大する。また現在約700に及ぶ事務事業を整理統合し、効率化を図っていく。

木村=先進的に取り組んでいる町田市では、市役所を1日開けるとかかるコストが269万5千円などわかりやすく公表しており、国分寺市役所建て替えがいかに高コストかがよくわかる。

それらも参考にして取組みを進めて頂きたい。

木村=現在の嘱託職員が、来年度から法改正で会計年度任用職員となり、同一労働同一賃金が旨となる。今回の法律改正に伴い、優秀な嘱託職員を責任のある業務に従事してもらうために正規職員へ登用する道を拡大すべきだ。

答弁=嘱託職員には非常に優秀な職員もおり、人材確保の視点で職員採用の方法を検討する。

木村=オリンピック・パラリンピックについて市内の全小中学生が観戦できるが、会場へは公共交通機関のみで最寄り駅での乗降禁止など、厳しい条件が都から示されており、移動の際の安全性が懸念される。教育委員会の対策は。

答弁=安全が第一であり、都教育委員会とも連携をして綿密な計画と調査を行い、必要に応じて対応するための予算計上も考えていく。

木村=一方で都が実施するライブサイトが23区で7か所、多摩は1か所という多摩格差が著しい計画が示され、昨年私が議長会を通じて多摩での開催拡大と市町村独自で開催する場合の補助を要請し認められた。これを活用し、実施を。答弁=その補助を活用して、市内4か所の特設会場でパブリックビューイングを中心に、大勢が一体となって応援できる環境を作っていく。

令和元年 第3回定例会 陳情の審議結果について

陳情番号	件名	付託先委員会	結果
陳情 第元-1号	選択的夫婦別姓制度の審議を求める意見書を国へ提出することを要望する陳情	総務	審議終了
陳情 第元-3号	おたかの道湧水園にある長屋門の活用推進についての陳情	厚生文教	継続
陳情 第元-4号	小中学校体育館にエアコン設置を求める陳情	厚生文教	継続
陳情 第元-5号	西国分寺駅北口周辺まちづくり計画（案）の修正に関する陳情	建設環境	採択

手話通訳者・要約筆記者の派遣について

聴覚などに障害のある方のため、市議会を傍聴する際に、手話通訳者または要約筆記者を派遣します。費用は無料です。詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。



次回の定例会 開催予定について

どなたでも傍聴できます

令和元年第4回定例会は、

11月28日

(木) 開会予定です。

※ 本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会は同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。

インターネット 動画配信について

どなたでも視聴できます

令和元年第3回定例会の本会議及び第2回臨時会、並びに決算特別委員会の模様が市議会のホームページから**11月30日(土)**までご覧になれます。

また、次回令和元年第4回定例会の一般質問と議案審議のライブ中継・録画配信を行います。ぜひご活用ください。

請願・陳情の 提出について

どなたでも提出できます

市民の皆様への行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。

請願・陳情はいつでも提出できますが、令和元年第4回定例会（11月28日（木）開会予定）からの審議を希望する方は、**11月8日（金）**までに直接議会事務局へお持ちください。

本会議録・委員会 記録について

どなたでも閲覧できます

令和元年第2回臨時会の本会議録(全文掲載)は**11月1日(金)**より、令和元年第3回定例会は**12月1日(日)**より市議会ホームページで閲覧できます。

また、本会議録は平成元年、委員会記録は平成17年以降の記録から閲覧できます。

上記の詳細は、次の方法で知ることができます。

● 国分寺市議会ホームページ

<http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>

国分寺市議会

検索

● QRコード

スマートフォン等で読み取るとサイトにアクセス



市議会ホームページ



動画配信ページ

● 議会事務局への問い合わせ ☎(042)325-0111 (代表) FAX(042)327-1426

【定例会・委員会について、インターネット動画配信について (議事担当)内線468】 【請願・陳情について (調査担当)内線581】

【手話通訳者・要約筆記者の派遣について (総務担当)内線467】

決算議案を 問う

一般会計決算議案に対する討論【要旨】

9月27日の本会議で平成30年度一般会計決算議案に対する表決に先だち、各会派等から賛成・反対の討論が行われました。内容は、各会派等が一定のスペース内で自由にまとめたものを討論が行われた順番に掲載しています。

市民利益を一番に考える 市政運営を高く評価

自由民主党市議団
(賛成8名)



本橋 たくみ

●平成30年度の一般会計は、歳入が463億2026万円、歳出が450億3153万円ということで、歳入については、当市の様々な政策、国分寺駅北口再開発事業や保育園の増設や様々な子育て政策と相まって、人口が微増傾向なこと、また雇用が堅調に推移をしていることもあり、個人市民税と法人市民税合わせての**市民税が4億4787万3千円増加**をしたことについて評価をさせていただきます。

●ふるさと納税における**市税の流出額が平成29年度2億1千万、平成30年度2億9千万円**ということで毎年流出額が上がっていることは大変憂慮すべき点であり、当市におけ

るふるさと納税返礼品の充実などを通じて少しでも流出額が減少するよう取り組みをお願いさせて頂く。

●経常収支比率については、平成29年度の94.6%から96.8%と悪化したことは憂慮すべき点ではあるが、しかしながら市がやるべき政策を行ってきた結果であり、その代表的な取り組みの一つに待機児童対策が挙げられる。これまで子育て世代からのニーズの高い民設民営保育所の増設を図ってきたことを含め、やらなければならない政策を着実にやってきた結果であり、高く評価をさせていただきますとともに、今後もやるべき政策、やらなければならない政策をしっかりと着実に前へと進めて頂き、財政的な視点も持ちながら市政運営を行っていただきたい。

●高齢者福祉予算の増加、また子育て関連予算も含め、民生費の増加が今後も考えられ財政的に予断を許さない状況が続く。長期的な視点に立ち、市民の利益を一番に考える市政運営をお願いする。

投資効果を検証し、 より良い政策の実行を

国分寺政策市民フォーラム
(賛成4名)



星 いつろう

■市民の納税が支える財政

☆歳入の半分は市税である。その市税の48.6%を個人市民税が占めていて、前年度比3億5,200万円(現年度分)の増収となっている。市民の納税によって市財政が成り立っていることを改めて確認できる審査となった。

■より前へと進めるべき政策

☆国と地方の借金が、国内総生産の2倍となる1,107兆円(2018年度末)に達するなかで、当市は次世代の負担となる地方債を減らしている。

☆市は、保育所の増設に取り組んでいる。同時に「待機児ゼロ」は道半ばであり、取り組みの拡充が問われている。そのなかで、こうした「民生費」の増加が「財政硬直化の要因

との指摘がある。一方で保育所を増やすことを求められている要因が「女性就業率の増加」であるように、働く人が増えれば、所得に課す個人市民税の増収へとつながる。それは財政安定化に寄与することを意味する。待機児童対策の前進に向けて、「働く人を支える保育所増設」への投資に伴う市財政や地域経済への効果について検証することを求めたい。

■今後の課題と注文

☆授業や部活動に充てる中学校の「消耗品費」が、2010年度から2018年度にかけて減少傾向にある。この間、生徒数は115人増えているのに、その減少額は約1,000万円に及ぶ。生徒・学校への影響の有無について質問したものの、明確な答弁はなかった。減っているからこそ、その影響・実態を把握する責任がある。

☆他市の実例をもとに、学校ごとのお金の使い方の「作成」と「公表」を当会派より提案した。この「決算の見える化」を実行し、学校現場の状況把握に役立てていただきたい。

着実な業務改善と 積極的な施策推進を評価

公明党(賛成3名)



木島 たかし

今決算では、経常収支比率及び公債費負担比率が少し悪化。留意が必要。一方で**基金積立は順調**に進み、年度末残高が118億(前年度比約5億増)となり、年度途中の事情変更等にも十分かつ積極的対応が図られた。

このことから、**市財政の弾力性、健全性は維持できた**と評価したい。

ただし今後は、子育て支援や介護等の福祉施策への対応、新庁舎やリサイクルセンターの建設等、**課題は山積する**。引き続き緊張感を持って**財政健全化を進めるよう**求める。

事務事業の多角的な分析を可能とする「公会計制度改革」推進を評価。

この会計情報を活用し、事業のマネジメントと連動させることが重要。

主要施策をはじめ事務事業の進行管理が徹底されたことを評価。

一方で、一部で不適切な事務処理が監査委員からも指摘された。収支の統制、健全な財政計画確立のため、法令や規則遵守を徹底し再発防止を。個別の事業では、◎コンビニ納付推進での個人市民税の改善◎はい

か高齢者家族支援、育児支援ヘルパー、女性のがん対策のさらなる充実を◎ブロック塀等撤去工事助成◎学校教員の事務負担軽減のためスクールサポートスタッフ配置◎就学援助の入学準備費用の前倒し支給◎待機児童解消に向け保育施設や学童保育所の拡充◎子どものインフルエンザ予防接種費用助成の対象年齢拡大

◎ぶんバス北町ルート^の西国分寺駅までルート延伸◎市民スポーツセンター体育館への空調設置◎地産地消での「こくベジプロジェクト」推進等。

以上、今決算は、**計画性、弾力性、積極性において、財政規律を保った上で市民ニーズへの的確な対応が進められたことを評価し賛成とする。**

124億円の基金の一部で 市民福祉の充実を

日本共産党国分寺市議団
(反対3名)



中沢 正利

H30年度一般会計決算の認否で、最大の基準は<118億円の基金を年度末はさらに7億円積み増しに>その一部を、福祉・教育の拡充に活用する一ガマンと施策の切捨てを強いてきた現状からの転換の年度になったかどうかである。この立場から見て

(1) 学童保育は法律は6年生までだが市は条例で「当面3年生」としている異常が5年間も続いており、政策の転換を求める。七小、五小、二小のように、全校区に公立学童を。

(2) 保育待機児対策は認可園の増設の一方で、もともち保育園の民営化をすすめたことは容認できない。民営化拡大をやめて保育の量と質を守れ。(3) 高齢者施策で入浴サービス廃止

でなく復活を求めてきたが、施設までなくした。電位治療器の配置や介護予防、生きがい事業の復活、拡充など生きいきと長生きできる施策を。

配食サービスは対面安否確認や孤独防止などの意義あるものだが、29年度末から新規受付を中止した。慎重で、ていねいな検証を求める。

(4) 学校教育で、**配当予算の1000万円減額**が議論となった。かつて現場の教育条件のため児童一人当たりで前年より一円でも多くする一市長が変わっても守られてきた歴史がある。

(5) 就学援助金の入学前の支給は喜ぶべきことだが、親の収入基準を決める時に、児童年齢を5歳か、6歳とするかで、差が生じて対象から排除される問題がある。文科省の担当者でさえ「本来、6歳でしょう」と言っており、**市の5歳児基準は改めるべきである。**憲法は、「義務教育を無償とする」と定めており、学校給食費にも広がりつつある。積極的な対応を求める。以上、全体として施策転換と言えず、認定できない。

市民参加で市民主体の 施策・事業を!

無会派(国分寺・生活者ネットワーク)
(賛成2名)



高瀬 かおる

◆平成30年度は、経常収支比率が2ポイント悪化したものの基金を全体で5億2750万円積み増し、地方債は3億9674万円減少した。今後も経常収支比率が上昇する要因はあるが、困難を抱える人にとことん寄り添う支援や人としてあたり前に暮らすために必要な事業は、たとえ対象者が少なくても確実に実施することを求める。また、廃止や縮小を含め見直

すとした事業については、多様な観点から総合的に検証し、市民への影響を十分に考慮すべきだ◆待機児童解消や狭隘な学童保育所の改善に向け施設整備が進んだことは評価するが、まだまだ不足している。子どもたちが安心して安全に過ごせる場となるよう、現状を的確に把握するとともに、子どもたちの自己肯定感を育む保育や教育の質の向上を求める。

◆今後、リサイクルセンターや新庁舎建設等大きな事業が予定されているが、次世代にツケを残さない財政規律が必要だ。財政も含めた市の現状を共有し、市民・事業者と共に考え、知恵や力を出しあう取り組みこそが重要。積極的に地域に出向き、市民参加しやすい環境整備を求める。

公会計の更なる見える化と コスト意識向上を

無会派(賛成1名)



木村 徳

ふるさと納税の流出対策については、制度改正を強く国に求めて頂きたい。予備費充用に当たっては、多額にな

らないように要請する。課長決裁で支出ができる主管課契約についてはその上限額が厳格に定められており、上限額を超えた契約や、分割発注が複数生じたことは遺憾であり、全庁的な再発防止を求める。一方昨年からの取り組みを始めた、新公会計制度に基づく分析の対象事業も大幅に増加し、今後も拡大していくことにより公会計の見える化が図られることが期待されることから賛成とする。

第2回臨時会議案審議結果

第2回臨時会には新規1件(委員会提出1件)の議案が提出され、可決となりました。

Table with 5 columns: 議案番号, 議案名, 議案の要旨, 付託先委員会, 結果. Row 1: 委員会提出議案第1号, 国分寺市議会委員会条例の一部を改正する条例について, 会派構成の変更により、議会運営委員会の委員の定数を変更する。

第3回定例会議案審議結果

第3回定例会には新規38件(委員会提出1件、議員提出1件、市長提出36件)の議案が提出され、可決28件、同意3件、認定7件となりました。

Table with 5 columns: 議案番号, 議案名, 議案の要旨, 付託先委員会, 結果. Rows 1-38 detailing various municipal regulations and budgets.

―=本会議可決、国分寺駅=国分寺駅周辺整備特別、補正予算=補正予算審査特別、決算=決算特別

議案に対する議員の表決状況(賛否の分かれたもの)

Table showing voting status for 12 proposals across 16 council members. Columns include party names and member names. Voting symbols: ○ for赞成, ● for反対.

・表決 (○=賛成 ●=反対)

・会派名 (フォーラム=国分寺政策市民フォーラム、共産党=日本共産党国分寺市議団、ネット=無会派(国分寺・生活者ネットワーク)、無=無会派)